

◆ 注意記号について



注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、または、物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

◆ 絵記号について



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、かならず実行していただく「強制」内容です。

注意 ー安全にかつ正しく施工していただく為にも、以下の注意事項をよくお読みの上取付けを行って下さい。ー



シェルフの上に乗って作業をしたり、工具などの固い物をシェルフ上に落としたり、のせて引きずったりしないで下さい。シェルフが破損し、ケガをする恐れがあります。



万一、棚などの木部に水、または湯がかかった場合は速やかに拭き取ってください。長時間放置しますと、シェルフの変形や変色の原因になります。

◆ はじめに

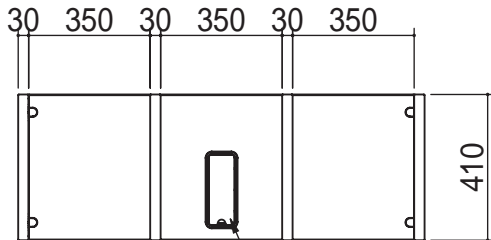
- ・ 施工開始前に必ずお読みください。
- ・ 組立ててからの部材の交換は、お受けできない場合があります。
- ・ インパクトドライバーは使わず、ハンドドライバーで組み立ててください。部品や金具が破損する恐れがあります。
- ・ 設置前に長時間部材を立てかけたりすると、部材が反る恐れがあります。
- ・ 組立てる前に、部材に貼っている部材シール(右図参照)をはがしてください。(ゆっくりはがすと、きれいにはがれます)

部材シール

部材ID
部材名称
W/H
D
T

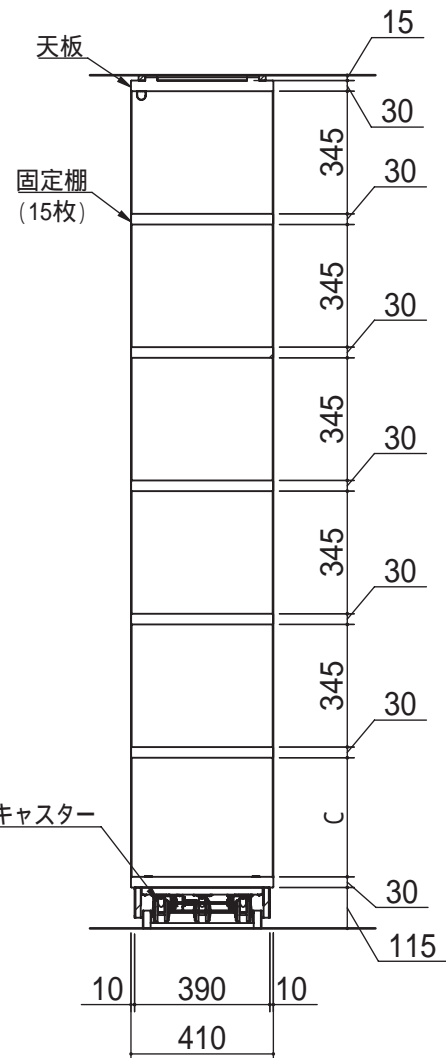
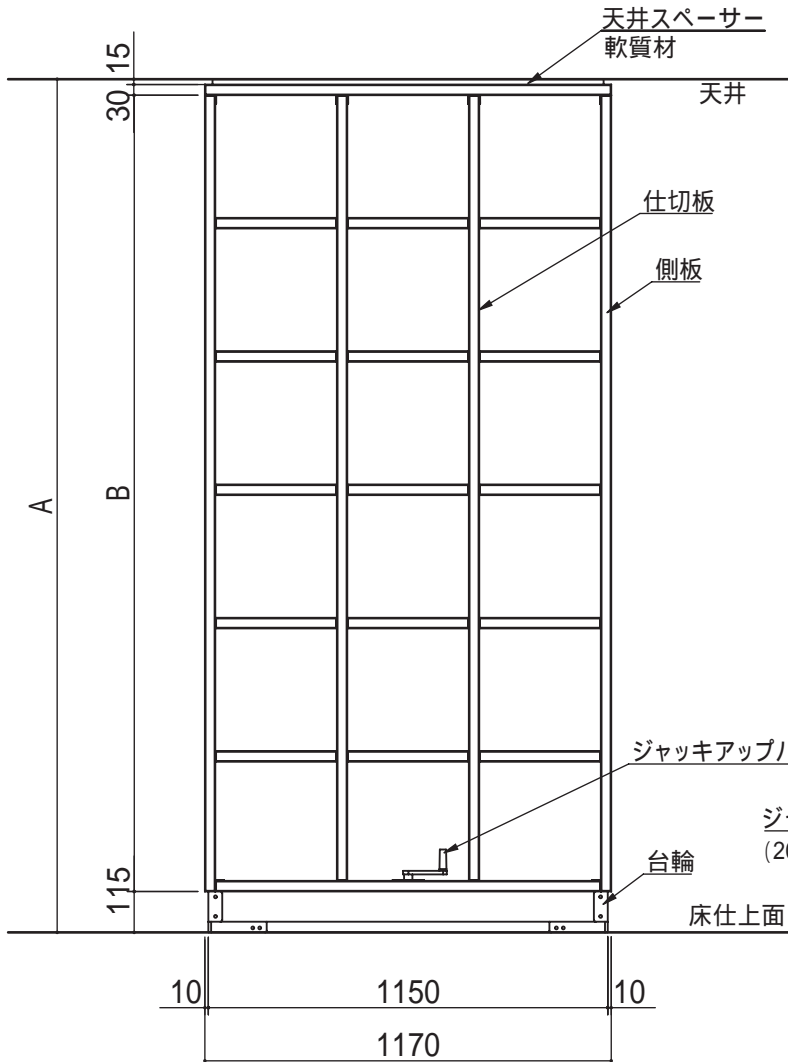
QRコード

MP 1-1104GR

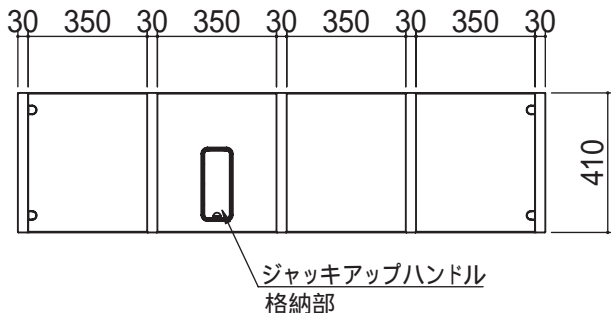


高さ対応範囲

A:天井高さ	B:側板高さ	C:高さ調整範囲
2350 ~ 2580	2190 ~ 2420	285 ~ 515

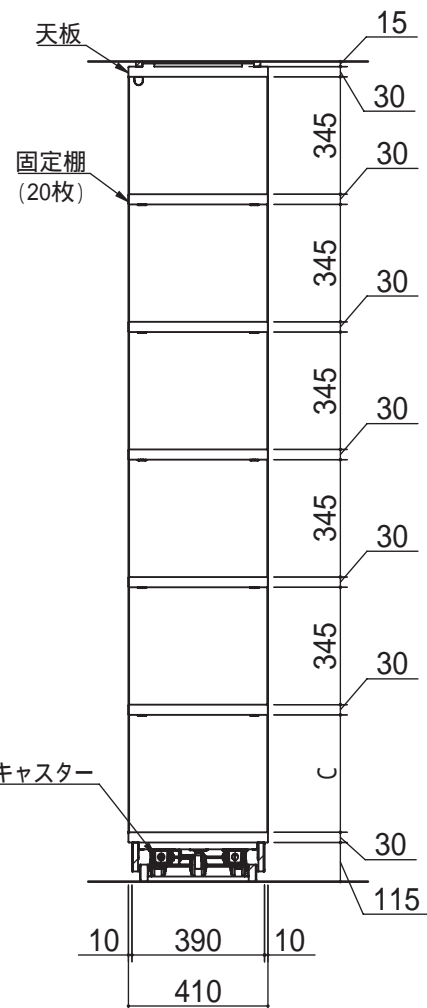
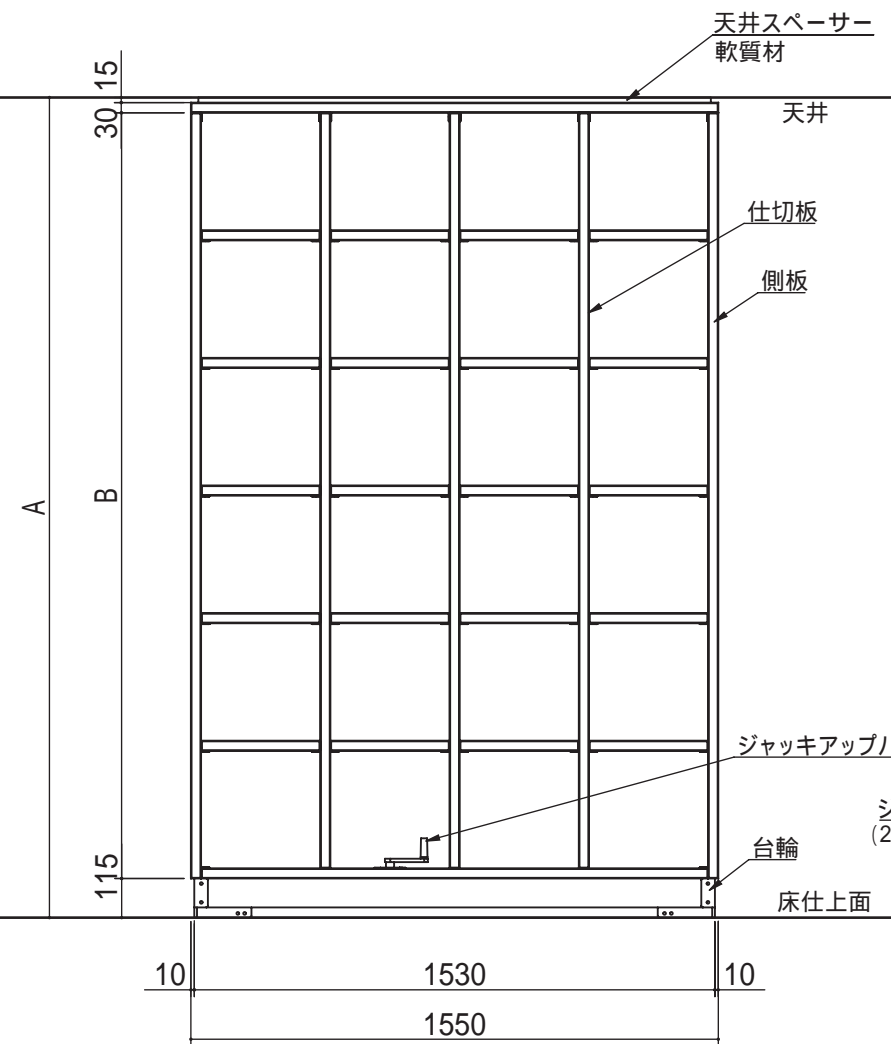


MP1-1504GR



高さ対応範囲





A:天井高さ	B:側板高さ	C:高さ調整範囲
2350 ~ 2580	2190 ~ 2420	285 ~ 515



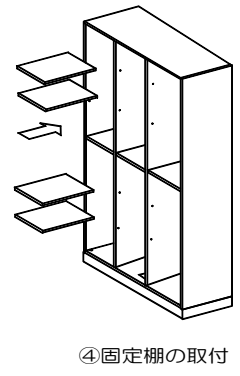
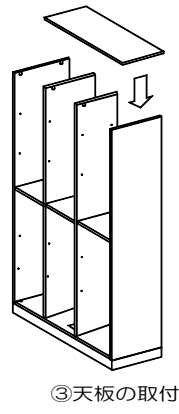
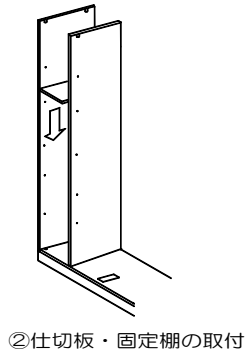
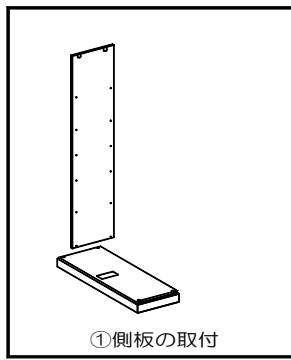
■部材表

部材名	MP1-1104GR	MP1-1504GR
台輪セット	1	1
側板	2	2
仕切板	2	3
天板	1	1
固定棚	15	20
天井スペーサー(大)	2	2
天井スペーサー(小)	2	2

■金物表

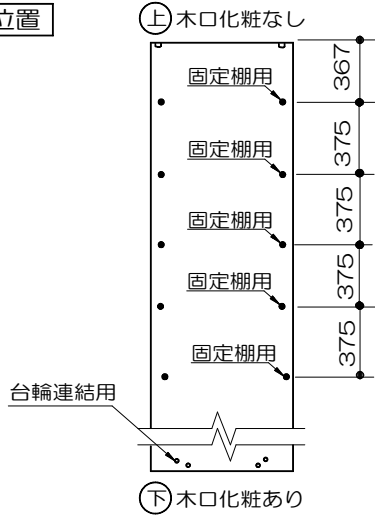
金物名	MP1-1104GR	MP1-1504GR
シャフトB (6φ*20) 	72	94
縮付金具カバー 	72	94
シャフトB (6φ*20) 予備 	4	4
縮付金具カバー 予備 	4	4

◆部材の構成と施工の流れ



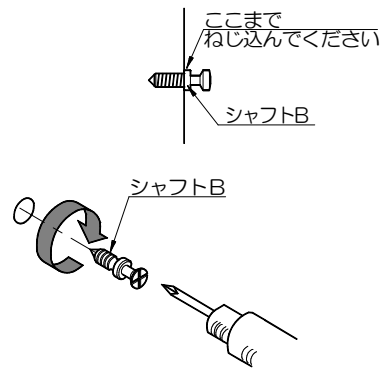
①-1. 側板の取付

シャフトB取付位置



シャフトBの取付け

側板に棚板・台輪セットを連結するためのシャフトBをハンドドライバーで取り付けてください。



金具の取付けが不十分ですと棚板の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

①-2. 側板の取付

台輪セットの固定

台輪セットのハンドルケースフタをあけジャッキアップハンドルを取り出し、台輪セットの六角頭軸に差し込み時計方向に回してください。

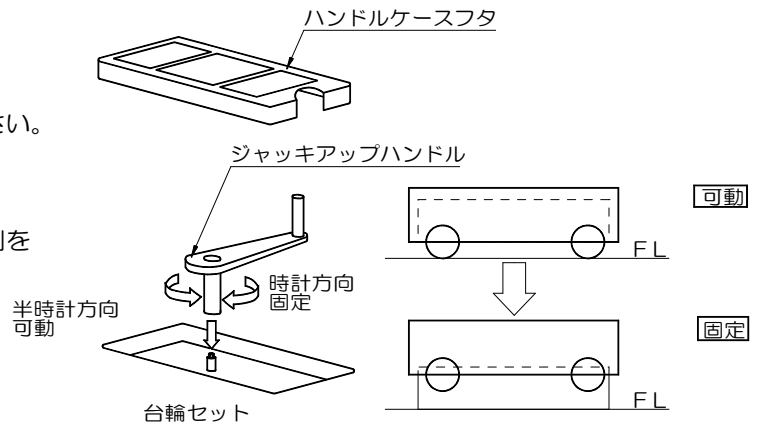
組み立て時に台輪セットが移動しないよう台輪セットが動かないようにしてください。

台輪セットが動く状態で組み立てると、収納本体が建築側を破損させることがあります。

台輪セットの可動

ハンドルを半時計方向に回してください。

収納ユニットと天井の間にスキマがあき、キャスター床面に接地して収納ユニットを動かすことができますようになります。

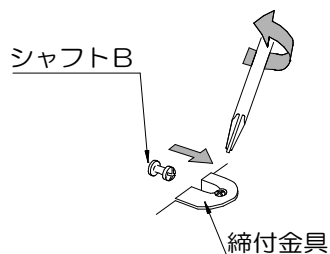
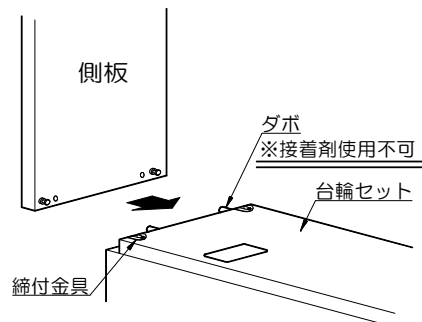


①-3. 側板の取付

側板の取付

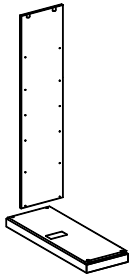
側板の穴加工に台輪セットのダボを、側板に取り付けたシャフトBを台輪セットの締付金具に差し込みドライバーで固定してください。

※この時側板は不安定な状態な為注意して下さい。
※側板は左右どちらかを取付けてください。

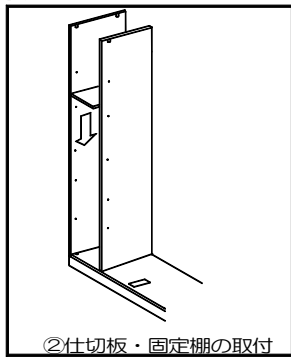


金具の締付けが不十分ですと収納物の損傷や、棚板の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

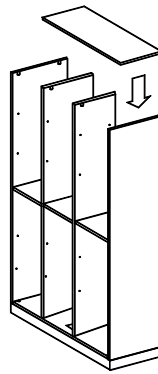
◆部材の構成と施工の流れ



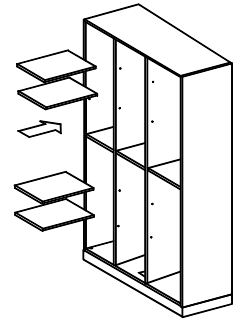
①側板の取付



②仕切板・固定棚の取付



③天板の取付

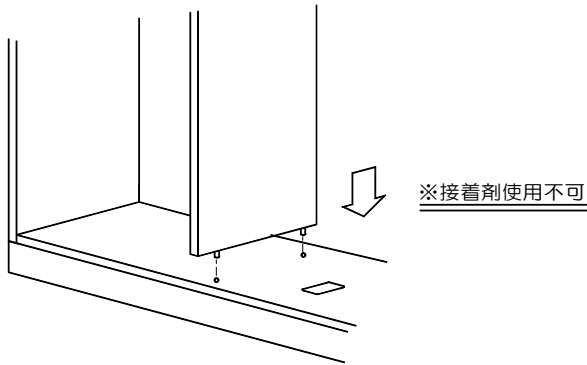


④固定棚の取付

②-1. 仕切板・固定棚の取付

仕切板の取付

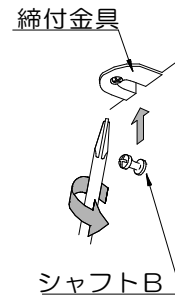
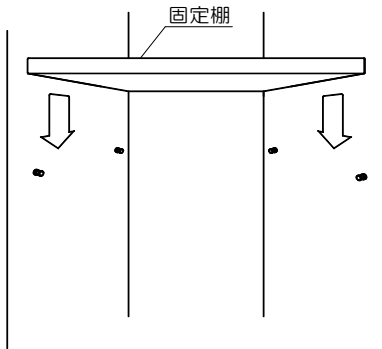
仕切板に棚板を固定するためのシャフトBをハンドドライバーで取り付けてください。
 地板の穴に仕切板のダボを差し込んで仕切板を取り付けて下さい。
 ※仕切板は1枚ずつ取り付けて下さい。



②-2. 仕切板・固定棚の取付

固定棚の取付

取付けた側板と仕切板の間に下から3段目の固定棚を1枚取り付けて下さい。
 シャフトBに、固定棚をはめ込み、+ドライバーで固定して下さい。

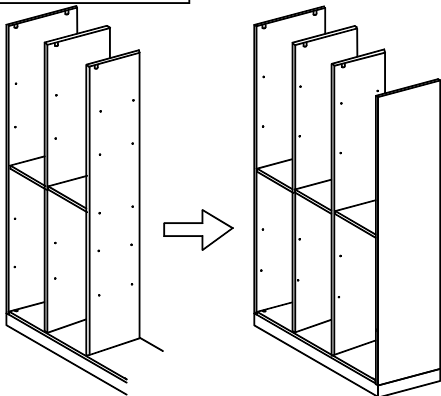


金具の締付けが不十分ですと収納物の損傷や、棚板の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

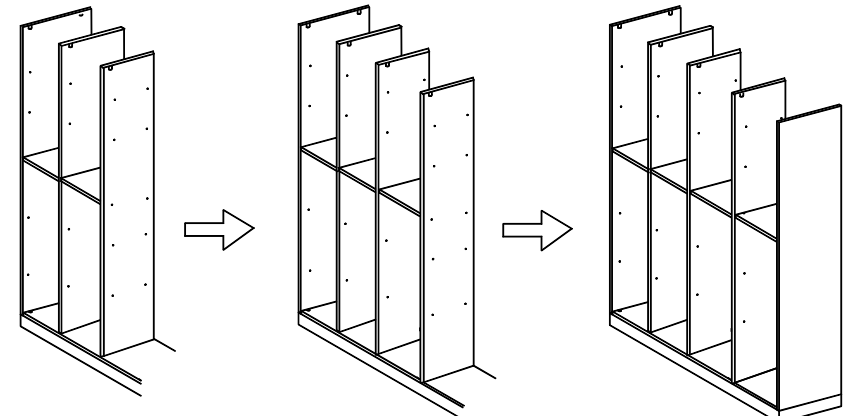
②-3. 仕切板、固定棚の取付

2~3スパンを順番に、②-1、②-2の作業を繰り返し取り付けてください。
 ①-3同様に側板を地板に固定して下さい。

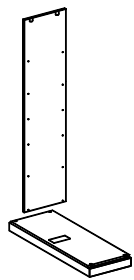
MP1-1104GR



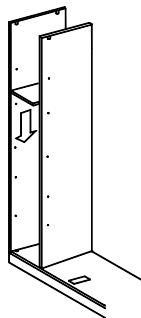
MP1-1504GR



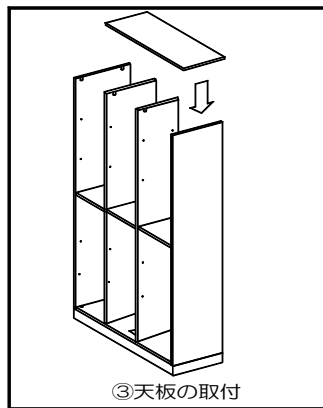
◆部材の構成と施工の流れ



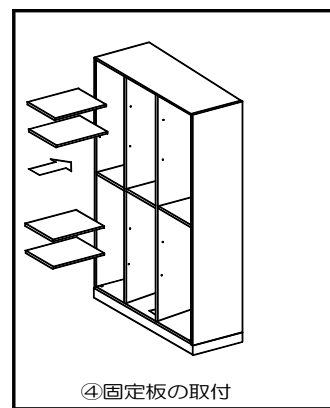
①側板の取付



②仕切板・固定棚の取付



③天板の取付

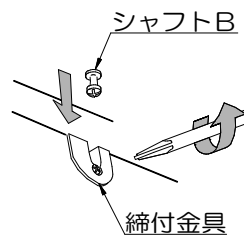
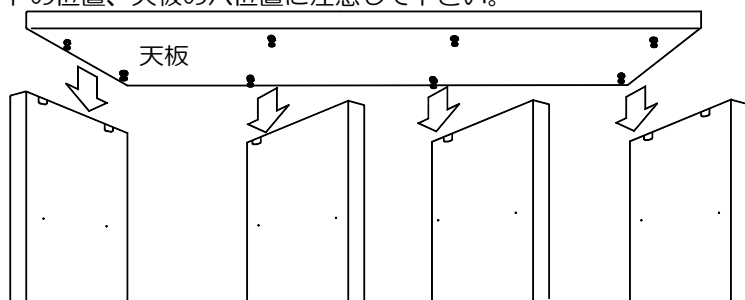


④固定板の取付

③-1. 天板の取付

天板の取付

天板を取り付けるときは、取付空間確保のために固定していた台輪を可動状態にして下さい(①-2参照)
 ※本体が動かないように注意して下さい。
 天板にシャフトBをハンドドライバーで取付けて下さい。
 天板に取り付けたシャフトBを側板・仕切板の締付金具に差し込み
 +ドライバーで固定して下さい。
 ※シャフトの位置、天板の穴位置に注意して下さい。

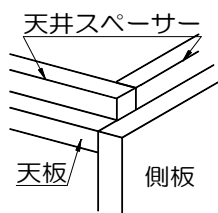
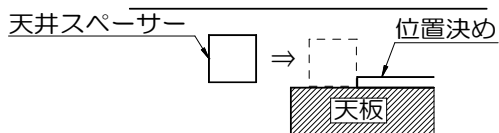


金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、天板の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

③-2. 天井スパーサーの取付

天井スパーサーの取付

本体を固定設置する前に天井と天板のすき間に天井スパーサーの剥離紙をはがして接着面を下にして取り付けてください。

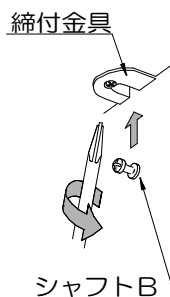
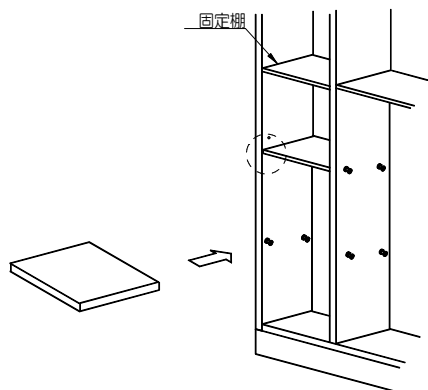


注意：スパーサーは伸縮しますのですき間のないように注意して貼りつけてください。

④-1. 固定棚の取付

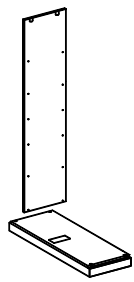
固定棚の取付

側板に取り付けた固定棚用シャフトBに固定棚裏面の締付金具を差し込んでください。
 取付後台輪、天板を含む締付金具に締付金具カバーを取り付けてください。

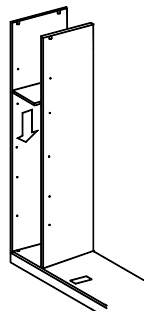


金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、棚板の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

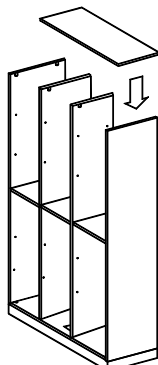
◆部材の構成と施工の流れ



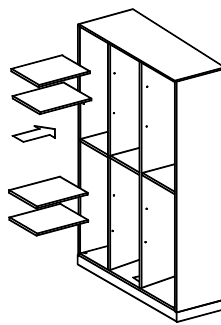
①側板の取付



②仕切板・固定棚の取付



③天板の取付



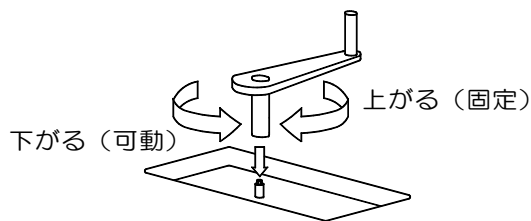
④固定板の取付



⑤-1. 設置

設置場所への移動

配置場所に本体を移動し固定してください。
地板面のジャッキアップハンドルを反時計方向に回すと
本体が下がり(可動)、時計方向に回すと上がり(固定)と上がります。



可動する際は、天井の照明器具や
床に置いた物に十分注意して、
2人作業にて可動させてください。

⑤-2. 設置

ハンドルの収納

ジャッキアップハンドルを外し収納してください。
ハンドルケースフタをしてください。

